

セミナー II

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

大場 麻代

1. 授業の概要(ねらい)

本演習では、学生の主体性・積極性・行動力を涵養することを目的に、昨秋から取り組んできたプロジェクトを継続してもらいます。具体的には、ニューノーマル時代において、学生として身近で実践可能な社会問題に主体性を持ってグループで関わり、協働性の中で自らの役割を積極的に担うことに取り組んでもらいます。

This seminar continues a project, which students have been working on for the past half the year and aims at fostering one's independence, aggressiveness, and ability to take an action. Students will independently work on and play a role for the project and work as a team with collaboration.

2. 授業の到達目標

- 1) 主体的なプロジェクトの考案・実践・評価が自らできる
- 2) 協働して、責任持って取り組むことができる

- 1) Students are able to proactively plan, implement, and evaluate a project.
- 2) Students are able to collaborate and take own responsibility.

3. 成績評価の方法および基準

積極的な取り組み(50%)、発表(50%)で総合的に評価します。

Active participation (50%), Presentation (50%)

4. 教科書・参考文献

教科書
特になし
参考文献
特になし

5. 準備学修の内容

翌週の授業時に必要な準備を各自で行ってください。Students prepare for the next class on their own.

6. その他履修上の注意事項

グループ活動が主になるため、積極性と主体性は勿論、行動力があり、意見の異なるメンバーと心を寄せ合い協働できること、そして常に高い意欲とコミットメントを維持しやり抜く学生を求めます。プロジェクトであるため、授業外でのコミットメントが求められます。

As this seminar is based on group activities, students who are very active and independent, who can work with members with different opinions, and who show high motivation and commitment are required. The project may require commitment outside the class time.

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(授業の目的、15回の流れ、成績評価など)
- 【第2回】 プロジェクト計画
- 【第3回】 プロジェクト計画
- 【第4回】 プロジェクトの役割分担
- 【第5回】 実践・演習①
- 【第6回】 実践・演習②
- 【第7回】 プロジェクトの中間報告
- 【第8回】 実践・演習③
- 【第9回】 実践・演習④
- 【第10回】 実践・演習⑤
- 【第11回】 発表①
- 【第12回】 発表②
- 【第13回】 発表③
- 【第14回】 プロジェクトの振り返り
- 【第15回】 秋学期について